

碩心

題字は松井岳洋筆

No.381

平成19年1月

発行

(社)日本詩吟学院岳風会 認可
神奈川 碩心会

発行者 加藤岳洵
編集者 磯村岳朋

神奈川県葉山町堀内206
Tel/Fax.046-875-3723

新年のごあいさつ

会長 加藤 岳洵

会員の皆様、あけましておめでとうございます。新たな抱負を胸に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



昨年は、総本部において集団認可団体制度の解消が決定され、これにより52年間の伝統ある神奈川県本部は平成18年度を最後に解散のやむなきに至りました。傘下28会(会員数三、〇九六名)は合併、単独を含め12の会に集約され、本年4月1日をもって各々単独認可団体として新たな船出することになります。制度改革は、犠牲と痛みを余儀なくされますが将来に向かって飛躍するための改革として受け止めなければなりません。

会員数150名以上が単独認可の条件であり、幸い当会は歴代のリーダーのご苦労と会員皆

さんのご協力により何等の曲折もなく移行出来ることに対し感謝申し上げます。次第です。

さて、今年には愈々当会創立70周年を迎えます。5月27日の大会に向けて、準備委員の方々にご苦勞を頂いておりますが「来場者に詩吟の良さ、魅力を実感してもらおう、そして会員の増員に繋げよう」を意識して、企画構成吟は三本の柱を組み、内容の一部はドラマチック仕立を用いることにしました。①司馬遼太郎の著書「街道をゆく」シリーズ「三浦半島記」をテーマにした三浦半島の歴史紹介(司馬遼太郎役が舞台上に登場)②世の中の出来事を織り交ぜながらの七十年の歩み③郷土、相模の国に因んだ詩の紹介。他に鼎談・70年の回想等です。会員の皆さんには、家族・友人・知人等を誘って頂き会場を満杯(600席)にして欲しいと思っておりますので、どうかご理解とご協力をお願いいたします。

今年が、皆様そして碩心会にとって想い出のあるすばらしい年になりますよう祈念し年頭のご挨拶いたします。

行事予定

碩心会春季審査会

日時・4月14日(土) 9時半受付
場所・葉山町福祉文化会館会議室

碩心会70周年記念大会リハーサル

日時・4月17日(火)
場所・鎌倉芸術館小ホール

碩心会70周年記念大会

日時・5月27日(日)
場所・鎌倉芸術館小ホール会議室

昇伝認許

(平成19年1月1日付)

(皆伝 1名)

149和田亮岳

(九段 1名)

121葉山壽岳

(十段 9名)

94石井虹岳

(総伝 3名)

17鈴木岳倅

60小菅岳倅

61広瀬岳唐



東伏見支部「会津吟行記」

東伏見 大野 祥 風

旅にとつて最良の友は好天である。10月29日小型バスで出発時の雨雲は東北道に入れば彼方へ去り天候に恵まれた旅となった。

先づ、那須塩原市乃木神社に参拜、爾壺山を合吟献納。乃木將軍が一時農耕に励んだ地。会津西街道を北進して大内宿へ、参勤交代時の面影が残る。東山グラントホテルでの宴席で白虎隊の詩舞が興を添える。

翌30日、鶴ヶ城へ。初代城主の葦名氏は三浦一族、源頼朝からこの地を拜領した。



次いで飯盛山へ、白虎隊十九士の墓前で白虎隊を合吟献納。新政府軍七萬五千人、会津藩九千四百人であった。裏磐梯へ近づくにつれ紅くれなゐが鮮やか。磐梯山の噴火で出来た湖沼は300余り、紅葉も堪能する。車中往路は吟教場、帰路はカラオケ道場一泊二日の吟行を満喫。

逗子・大船地区吟道温習会

篁風 高見 湘 岳

11月23日(祝)葉山町福祉文化会館で逗子・大船地区吟道温習会が開催されました。

平成18年最後の温習会となったためか、吟

皆伝会に初参加

悠吟 渡邊 香 岳

去る12月10日(日)、葉山町福祉文化会館会議室に於て催された皆伝会に初めて出席させて頂きました。プログラムの一番目の出吟で、中村紫岳さんとの合吟でドキドキでしたが無

詠は日頃の練習成果が十分に発揮され、氣勢充実し、情感豊かに吟じられ、素晴らしい内容でありました。(許証授与後の会長挨拶では、「吟道」11号を引用され、昔は許証について細かい取り決めはなく裁量に委ねられたためか、それぞれの段位にふさわしい格を感じられました。現在は履習期間にのみとられ、肝心な到達度は必ずしも十分とは言えないとも考えられ、この機会に更に努力してもらいたい。)

詩吟は日本人の心・親兄弟に対する正しい心はどうあるべきかを教えています。

立体吟詠は、情感溢れる吟詠に合わせて高齢の村田先生の若者に負けぬ気迫ある詩舞に感動いたしました。少年少女吟詠では音程がしっかりと大きな声で朗詠され、素晴らしく新鮮でした。

閉会の辞では、次年度の70周年記念行事には一致団結して成功させましょうとの言葉がありました。

事に終りほっとしました。後は、諸先輩方、先生方の吟を聞かせて頂き、楽しい一日を過ごさせて頂きました。最後に大会役員の小金智岳さん、鳴原隆風さん挨拶がありました。鳴原隆風さんは、入院中の松井岳篁先生の代理としての役員でしたので、無事に終了したことで感無量の涙でした。

松井先生

ありがとうさようなら

村田 岳 潜

こんなに早く訃報を受けるとは思いませんでした。御家族の御意向もあって、お別れに行けなくて残念でしたが、静かに心の中でお見送りさせて頂いてきました。

永年本当にお世話になりました。目を閉じると、あの時この時と色々の思いがめぐってゆきます。全国大会の旅行にも毎年御一緒しましたし、毎年のコンクールの練習のお手伝いしたこと、嬉しかった日の事又残念だった日のこと、私は息子の様に思っていたことを言い。又、貴男はやさしく遠くから見守ってくれていましたね。病院に見舞に行った時も、丁度あとからあらっしやった方に、村田さんを逗子まで送ってくれど何度もたのんで心配してくれて涙が出ました。

悔んでも人の寿命なら仕方ありません。困った時には背中を押して下さい。元氣になつて貴男の分までがんばります。 合掌



ますます盛んな初吟会

やさしく相撲甚句

平成19年1月13日葉山町福祉文化会館にて碩心会初吟会が盛大に開催されました。



木遣りで男らしく



会長もにっこり！



お弁当 おいしかったですか？



歌って 踊って……



星影のワルツで閉会

松井岳篁先生を悼む



平成18年12月18日永眠されました。心からお悔やみ申し上げます。

▼温厚な性格により、熱意のない私を引張って下さいました。 森 暎岳

▼30年弱、先生の個人を大切に、意欲を喚起する、人間味ある教え方に感謝しています。死去とは誠に残念です。 田中景岳・耕岳

▼一年余り、根氣よく教えて頂き有難うございました。 大山政岳

▼教えて頂きましたことは沢山あります。先生亡き後先生の吟道を継承して行くのが私達の使命です。 菊地君風・捷山

▼悪いと言わないで、こうすればいいよと言って励まして下さいました。 高橋陽山

▼先生の素晴らしい吟詠はこれで終りと思うと誠に残念で、想いは尽きません。先生の吟道を守ります。 高見湘岳・陽岳

計報受け優しき笑顔目に浮かぶ無情と言うは斯くなる事か

星野岳輝

▼誰に対しても同じように優しく接してくれた先生。コーヒーをおいしそうに飲んでいた先生。基本に忠実で分かり易い吟、そして何よりも詩を吟ずる喜びを教えてくださいました先生。私は松井岳篁先生のことを一生忘れません。

鳴原隆風

▼詩吟の素晴らしさを私共に教えて下さり、お姿が走馬灯の様に廻ります。 中山俊岳

▼印を付けた五冊の教本で毎日先生にお目にかかっています。教本は宝です。 草柳武岳

▼二年余り、初心に戻って勉強に打ち込める力を与えて下さいました。 松川岳好

会員移動

入会

310 保志正子 (澗朗) 逗子市沼間4-2-14 シティハイム藤102 ☎090-8892-8490 紹介者 原田義岳

311 土屋俊雄 (渚) 逗子市桜山1-7-16 ☎046-872-0129 紹介者 原田義岳

退会

5 加藤岳相 (諏訪) 死亡 309 高山 武 (悠吟)
3 松井岳篁 (篁風) 死亡 102 江原一岳 (篁風)
212 斉藤紫山 (晴誉)

支部長変更

滝の坂 加藤岳溪 → 西山隆岳

支部移動

21 白井岳麗 三ヶ浦支部 → 滝の坂支部

編集後記

今年には碩心会創立70周年記念大会が開催されます。立派な大会にするため、会員全員の協力と団結を深め練吟に準備に手落ちの無いようにしなければいけません。歴史と伝統を誇る「碩心会」の記念大会を皆で盛り上げましょう。 広報部 尚雅号の由来は、紙面の都合で割愛しました。

| 19年 | 1月現在 | 地区 | 合計 | 会員数 |
|-----|------|----|----|-----|
| 葉山 | 1 | 3 | 3 | 名 |
| 逗子 | 1 | 1 | 3 | 名 |
| 合 | 2 | 4 | 6 | 名 |